



～8月のクラスだより～



【8月の保育のねらい】

- ・水をくってこぼしたり、しぶきをあげたりして、水遊びを楽しむ。
- ・沐浴で汗を流してもらい、気持ちよく過ごす。

<夏本番！保育園の夏の風景>

朝から夜まで暑い日が続いています。夏のひよこ組のこどもたちは、毎日、水遊びや沐浴を楽しんでいます。

赤ちゃんはたくさん汗をかくので、水遊びや沐浴は欠かせません。水の感触を楽しむのと同時に、汗を流し皮膚を清潔にすることも大事です。「たのしいな」「気持ちいいな」とこどもたちが肌で感じ、気持ちよく過ごせたらいいな、と思います。

お座りができるこどもたちは、タライの水の中に座り、コップで水をくってはじゅーとこぼしたり、手で水を叩いてしぶきをあげたりして大喜びです。顔に水がかからってもへっちゃらの子も。はじけるような笑顔です。お座りがもう少しの子は、お昼寝前に沐浴をしています。お湯の中でゆるやかにちやぶちやぶしたり、顔や体を洗ってもらうと気持ちよさそうな笑顔を見せてくれます。



【8月の保育のねらい】

- ・十分な水分補給と休息を取りながら楽しく過ごす。
- ・水の冷たさや心地よさを感じる。

<ぴちゃぴちゃ楽しいね>

初めて水遊びをした時は、ちょっとドキドキしていたこどもたちでしたが、すっかり慣れました。ペットボトルやゼリーのカップなど様々な容器に水を入れては出してを繰り返し楽しんだり、カップに水を入れて保育者や友だちと一緒に「かんぱーい」とテラスで乾杯の一杯！？をしたりしています。ホースを逆さにして噴水にすると、そーっと手を出して触ろうとしてみる子、水が出てくるところをじーっと見つめる子、ピチャピチャ水を触ってダイナミックに遊ぶ子など様々な姿が見られます。

最初は“これなんだろう”とドキドキから始まり、大人や友だちが遊んでいる姿を見て“たのしそう”や“やってみたい”と興味が出てきて、遊んでみようとなります。その気持ちを大切にしながら、こどもたちの様子を見て少しづつ色水遊びや氷水遊びなど遊びを発展させていきたいと思います。



【8月の保育のねらい】

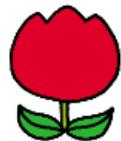
- ・保育者や友だちと水遊びを十分に楽しむ。
- ・食具の正しい持ち方を知り、食事をする。

<水遊びが大好き！>

登園してみると「今日はお水やる？」「水着は着る？」と水遊びを楽しみにしています。テラスに用意してあるタライやマットを見て、「やったー！」と嬉しそうなこどもたち。

タライにホースで水をはっていると手を伸ばし、触って水しぶきを立てながら「きやつ冷たい」「気持ちいいね」と声をあげ、感触を楽しんでいます。カップやバケツなどの容器に入れて移し替えたり、「ジュース屋さんです」「水筒屋さんです」「お菓子屋さんです」とお店屋さんごっこをしたりして遊んでいます。お客様が来ると「どれにしますか？」、「いちご味がいい！」「お金ちょうどいい」「チャーリー(お金を渡す)」と楽しそうなやりとりが聞こえています。

こどもたちの遊びがより広がるように色水や泡、氷などを取り入れながら、水遊びを思う存分楽しんでいきたいと思います。



ちゅうりっぷ組

【8月の保育のねらい】

- ・保育者や友だちと一緒に夏の遊びを十分に楽しむ。
- ・食具を正しく持ち、姿勢よく食事をする。

<プール>

幼稚クラスで一番最初にプールに入るのがちゅうりっぷぐみです。プールに間に合うように、お部屋で遊んでいたおもちゃを片づける、トイレに行く、水を飲む、水着に着替える、体を拭くタオルをカゴにかける、着ていた服をプールバックに入れて新しい着替えをプールバックの上に置いておく…など、プールに入るまでに自分でやらなければならないことがたくさんあります。それでも、楽しみにしているプールのためなら自分でやろうと、一人ひとりが頑張っています。「もう準備完ぺきだよ」と身支度がずいぶん早くなっていました。

プールでは、わい泳ぎとフラフープが人気です。水の中を腹ばいでワニのように泳いだり、フラフープのトンネルをくぐったり、フラフープにつかまって保育者に引っ張ってもらったりして楽しんでいます。大きなプールの中で心も体も開放的に遊びたいと思います。毎日元気に遊べるよう、夜は早く寝る・朝食をしっかり摂るなど規則正しい生活リズムで過ごすよう、よろしくお願ひします。



さくら組

【8月の保育のねらい】

- ・保育者を仲立ちとして、友だちの言葉に耳を傾け、気持ちに折り合いをつけていく。
- ・プールや水遊びなど、夏ならではの遊びを存分に楽しむ。

<初めてのクッキング>

初めてのクッキングはゼリーづくり！もみじ組がちょっと前に作っていたのを知っているこども達は、「もみじ組はいいな～」とあこがれを持っていました。こども達にゼリーづくりの提案をすると、「やった～！！やりたい！！」「エプロンと三角巾つけるの？」と胸が高鳴り、カレンダーに予定を書くと毎日カレンダーみて「あと〇回寝たらゼリーづくりだよね！！」と物凄く楽しみにしていました。ゼリーづくりは「りんごゼリー」と「ミカンゼリー」の2グループに分かれて作りました。調理に使うコンロや鍋、泡立て器など何をするものかはわかつても、「この名前はなんでしょう」と聞くとわからない子がほとんどで、知っている子が名前をおしえくれると、「すご～い。よく知ってるね」「うん。お家でもお手伝いしてるから！！」などと会話を弾みました。

お鍋にジュース、寒天の粉の順に一人ずつ順番に入れてもらい、火をつけて「おいしくな～れ」と魔法をかけながら泡立て器で沸騰するまでかき混ぜました。火がついている鍋をかき混ぜるのが少しおつかなびっくりで、腰が引けてしまったり、怖さのあまり泡立て器を離してしまったりという姿はありましたが、それぞれのペースでかき混ぜてくれました。沸騰したら火を止め、耐熱容器に入れ、調理室に運んで冷蔵庫で冷やし、固まつたらできあがり！！おやつの時間に食べるまで、「作ったゼリーはほんとに固まるのか？！」とドキドキする子やイメージが持てない子もいましたが、固まつたゼリーを見て、「寒天の粉はほんとに固まるんだね。魔法の粉だね～」と実感できたようです。今回のクッキングがとっても楽しかったこども達は、「次はクッキーも作りたいな。」「ドーナツなんかもいいんじゃない？」などと次回もやる気満々です。こども達と話をして、何を作るか決めていきたいと思います。



もみじ組

【8月の保育のねらい】

- ・体を大いに動かしてプール遊びを楽しむ。
- ・やりたいこと、やりたい遊びを実現していく。

<楽しかったこども夏まつり>

シュートボール、金魚すくい、うちわ作り、楽しみにしていた夏まつり！

今年は、お祭りのはっぴを着てもみじ組がポップコーン屋さんをやることになったので、更に盛り上がっていきました。「一人ずつ売りたい」「“どーぞ”と言いたい」などなど、こどもたちから色々な考えが出たので、お祭りの前にみんなでシュミレーションもしました。すると少し緊張したのか「一人じゃ売れない…」という声が出たので、好きな友だちと一緒に売ることになった子もいました。

さて本番当日。みんな緊張しながらも「いらっしゃいませ」と声を出し、自分たちで作ったチケットとポップコーンを引き換えていました。友だちがやっている姿を見て、不安だった気持ちが楽しさにかわり「一人でやってみる」と、全員自分ひとりで売ることができました。売り終わった後は、みんな自信がついたような顔をしていました。こどもたちにとって思い出に残る1日でした。

